



# 模範解答

---

16 ページ 演習 模範解答

21 ページ 演習 模範解答

27 ページ 演習 模範解答

32 ページ 演習 模範解答

37 ページ 演習 模範解答

45 ページ 演習 模範解答

64 ページ 演習 模範解答

**演習**

以下について、考えてまとめてみましょう。

**●演習1●**

・あなたにとって「働く」意義とは何でしょうか。

※記載例

- ・生活していくために収入を得る
- ・自分が学んできたことを実現する
- ・社会に貢献する など

**●演習2●**

・実習医療機関の情報収集を行ってみましょう。

Point : 実習医療機関の機能や特徴を示す内容を優先して記載しましょう。

**①実習医療機関の役割**

※記載例

1. 急性期医療機関
2. 土曜、日曜日の診察と24時間体制などの救急医療の提供
3. 健診施設と訪問看護ステーションを運営
4. 在宅医療サービスの提供 など

**②実習医療機関の標榜診療科**

※記載例

内科、小児科、産婦人科、外科、整形外科、放射線科、麻酔科…リハビリ科 など

**③実習医療機関の設備**

※記載例

人工透析室、外来化学療法室、内視鏡センター、手術室（6室）、64列マルチスライス型CT、1.5テスラMRI、マンモグラフィ、デジタル画像処理装置、超音波診断装置 など

**④実習医療機関の施設基準届出項目**

※記載例

一般病棟入院基本料 急性期一般入院料1、回復期リハビリテーション病棟入院料3、検体検査管理加算（I）（II）、画像診断管理加算1、CT撮影及びMRI撮影 など

**⑤周辺の医療機関、介護施設**

※記載例

1. 在宅介護支援センター
2. 訪問看護ステーション
3. 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設 など

**演習**

次の場面を2人1組になって練習してみましょう。

1人は病院の受付スタッフ、もう1人は患者となります。

非言語的・言語的メッセージを意識して行ってみましょう。

**●演習1●**

- ・受付業務を行っている時、初診患者が来院しました。  
受付スタッフは、患者に声をかけましょう。  
患者は、初めて来院する方です。受付スタッフに尋ねてみましょう。

Point : 相手の顔を見て、相手の表情の変化を確認しながら話を進めましょう。

## ※具体例

受付 「本日はいかがなさいましたか。」

患者 「こちらは初めてなんですが…昨日から体調が悪くて…。」

受付 「本日は保険証をお持ちですか。」

患者 「はい。持ってきました。お願いします。」

受付 「お預かりいたします。」

受付 「本日は初めてということですので、こちらの間診表にお名前と症状などを記入してください。」

「お掛けになってご記入ください。記載が終わりましたら、お声がけください。」

患者 「はい。」

**●演習2●**

- ・患者が、受付を終えて、内科の待合室を探しています。  
患者は、初めて来院したため、内科の待合室の場所をよく知りません。  
受付スタッフは、患者に声をかけて、内科の待合室へご案内しましょう。  
(院内の位置は架空の場所を想定)

Point : できるだけ相手の動作を急がせないようにしましょう。

## ※具体例

患者 「すみません。内科の診察室の場所を教えてください。」

受付 「受付での手続きはお済でしょうか。」

患者 「はい、受付の手続きを終えたところです。問診票も記入しました。」

受付 「ご案内いたしましょうか。」

患者 「一人で大丈夫です。診察室の場所を教えてください。」

受付 「承知いたしました。内科の診察室は、この廊下の突きあたりを左に曲がると、すぐ正面にございます。廊下の青いテープを目印にお進みください。」

受付 「順番になりましたら呼びいたしますので、内科の診察室の前でお待ちください。」

患者 「はい。わかりました。ありがとうございます。」

**演 習**

**●演習 1●**

・以下のケースについて、受付業務の手順を考えてみましょう。

ケース① 新規来院の方の場合（紹介状を持参）

※具体例

1. 問診票の記載説明 → 2. 紹介状の確認及び受け取り → 3. 被保険者証を確認 → 4. 診療録の作成（紹介状を添付） → 5. 診察券の作成 → 6. 診察案内

ケース② 再来院であるが、他の科に初めて受診を希望される方の場合

※具体例

1. 診察券の確認 → 2. 受診希望診療科を確認 → 3. 被保険者証の確認（月初の場合） → 4. 診療録の取り出し → 5. 診察案内

**●演習 2●**

・以下の被保険者証をもとに、診療録の患者基本情報について記入しましょう。

<b>健康保険</b>	家族（被扶養者）	平成 17 年 11 月 5 日交付
<b>被保険者証</b>	記号 12345678	番号 910
氏 名	患者 氏名	性別 男
生 年 月 日	平成 17 年 11 月 5 日	
資格取得年月日	平成 17 年 11 月 5 日	
被保険者氏名	患者 太郎	
事業所所在地	品川区 ○-○-○	
事業所名称	株式会社 △△△	
保険者番号	0 1 1 3 0 0 1 2	
保険者名称	全国健康保険協会（東京支部）	
保険者所在地	中野区 □-□-□	

診療録（1号用紙）

公費負担者番号				保険者番号		01130012	
公費受給者番号				記号・番号		12345678・910	
受診者	フリガナ氏名	患者 氏名		男	有効期限		
	生年月日	平成 17 年 11 月 5 日			資格取得日		
	住 所	(省略)			事業所所在地	品川区○-○-○	
	被保険者氏名	患者 太郎	続柄	家族	事業所名称	株式会社 △△△	
				保険者所在地	中野区 □-□-□		
					名称	全国健康保険協会	
					電話番号	(省略)	

## 演習

医師と患者のやりとりにおいて、処方箋に関わる留意点を確認しましょう。

## ●演習 1●

昨日から咳がでて…  
今朝は熱があつて…。

咳を鎮める薬と熱を下げる  
薬で様子を見ましょう。

処方箋を交付します。  
保険薬局で薬を受け  
取りください。

先生、どの薬局が  
おすすめですか？

近所にある A 保険薬局  
がおすすめですよ。

処方箋には有効期限があ  
りますから、忘れずに保険  
薬局に処方箋を提出して  
ください。

Q : 特定の保険薬局において調剤を受  
けるべき指示等を行うことは正しいで  
すか？  
A : 療養担当規則により、特定の保険  
薬局への誘導は禁止されている。

Q : 院外処方箋の場合、「処方内容の詳細説  
明及び服薬指導」は、どこで、誰が行いま  
すか？  
A : 保険薬局において、薬剤師が、調剤された  
お薬を渡すときに行う。

Q : 処方箋の有効期限は？  
A : 長期の旅行等特殊の事情があると認  
められる場合を除き、交付の日を含め  
て 4 日間である。

**演 習**

以下の診療録をもとに、3号用紙（診療の点数等）および領収書を作成してみましょう。

●演習1●

一般病床 100 床 薬剤師常勤 2 歳の患者

2018年8月13日 9:00 小児科 医師	2018年8月13日 9:00 小児科 医師
【バイタル】	●「再診」再診料 乳幼児加算（再診）
【S.主訴】 顔面に赤いぶつぶつ	●「内服」 L-ケフレックス小児用顆粒 200 mg 2.5 g (1g=70.10 円) ペリアクチンシロップ 0.04% 3mL (1mL=1.65 円) アスベリンシロップ 0.5% 3mL (1mL=1.70 円) 分 2 朝・夕 食後 2 日分
【O.所見】	●「医学管理」薬剤情報提供料 手帳記載加算
【A.評価】 突発性発疹症と診断	
【P.計画】 投薬治療	

月日	11	12	13	14	20	30	40	50	60	70	80	合計点数	負担金
8	13		162	13		100						275	550

領 収 書

患者番号	D17-1	請求期間（入院の場合）
氏 名	3歳未満ダミー 様	

受診科	入・外	領収書No.	発行日	費用区分	負担割合	本・家	区 分
小児科	外来	1	H30年8月13日	社保	2割	家族	

保険	初・再診料	入院料等	医学管理等	在宅医療	検 査	画像診断	投 薬
	162		13				100
	注 射	リハビリテーション	精神科専門療法	処 置	手 術	麻 酔	放射線治療
	病 理 診 断	診断群分類	食 事 療 養	生 活 療 養	保険外負担	評価・選定療養	そ の 他
			円	円			

	保 険	食 事 ・ 生 活	保険外負担
合 計	2,750 円	円	円
負 担 額	550 円	円	円
領収額合計	550 円		

東京都〇〇区〇〇 〇-〇-〇  
〇〇病院 〇〇 〇〇

領収印

**演 習**

ここで学んだ以下の内容について、さらに出し合ってみましょう。

**●演習 1 ●**

①医療機関で取り扱う諸記録にはどのようなものがあるでしょうか。

※具体例

1. 各種検査記録
2. 手術記録
3. 麻酔記録
4. 診療情報提供書
5. 各種同意書 など

② ①で出し合った書類は、どのような場面で、どのような目的で使用されるものでしょうか。

※具体例

1. 各種検査記録…検査結果を記録し、疾病の診断、治療の決定、患者に説明する目的等で使用
2. 手術記録…手術内容等を記載し術前診断と術後診断を比較する
3. 麻酔記録…麻酔実施時における患者の状態を安全に管理する目的で記録
4. 診療情報提供書…他の医療機関等への紹介目的による診療情報提供または患者のセカンドオピニオンによる他の医療機関等への診療情報提供
5. 各種同意書…手術や検査の実施にあたり、患者又はその家族等に対し説明の上、同意を得る目的で使用

**●演習 2 ●**

①患者の個人情報を取り扱うにあたり、注意が必要な場面を具体的に出し合ってみましょう。

Point : 受付や待合室など、さまざまな場面を想定しましょう。

※具体例

1. 患者の職場や学校からの電話での問い合わせに答える場面
2. カルテなどの書類を運ぶ場面
3. 書類を廃棄する場面

② ①で出し合った場面で、どのような点を注意したらよいか出し合ってみましょう。

※具体例

1. 患者の職場や学校等からの電話での問い合わせに答える場面  
注) 本人の同意なしに個人データを第三者に提供しない。あらかじめ本人の同意を得る。
2. カルテなどの書類を運ぶ場面  
注) 専用のフォルダや封筒に入れるなど、外から見えないように工夫する。
3. 書類を廃棄する場面  
注) シュレッダーにかけるなど、復元できない状態にする。

**演 習**

演習 1、2 のシチュエーションで、患者役と受付スタッフ役を決めて、ロールプレイングをしてみましよう。

**●演習 1 ●**

・新規来院患者への対応

【患者】発熱、咳嗽あり、20 歳の患者

\* 注意する点をお互いに出し合ってみましよう。

**Point :** 初めて来院した患者の場合には、受付の対応で医療機関の印象を決めてしまうこともあります。早目にお声がけをして、患者の不安感を軽減するための気配りが必要です。

\* 実際にやり取りをしてみて、気づいた点を出し合ってみましよう。

**●演習 2 ●**

・毎月 1 回来院患者への対応

【患者】糖尿病、40 歳の患者、今月初めての来院

\* 注意する点をお互いに出し合ってみましよう。

**Point :** 継続して通院している患者に対しても、事務的に接することなく、「お大事に」「お気を付けて」などの患者の気持ちを和らげる一言を付け加えましよう。明るく和やかな挨拶をすることが大切です。

\* 実際にやり取りをしてみて、気づいた点を出し合ってみましよう。